

○水生生物モニタリング調査結果一覧（宇多川C）

<宇多川C 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
調査地点	○	○	○	○	○	○
C-6	○	○	○	○	○	○

<宇多川C 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透視度 (cm)
調査地点	37.7764°	140.8877°	R3.8.27	09:37	09:40	21.1	22.8	砂	10YR5/4	なし	0.45	>50
C-6	37.7764°	140.8877°	R3.8.27	09:37	09:40	21.1	22.8	砂	10YR5/4	なし	0.45	>50

<宇多川C 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
調査地点	37.7764°	140.8877°	R3.8.27	09:37	7.5	0.5	3.1	9.2	9.4	0.05	1.1	14	7.9	N.D. (0.0014)	0.0066	0.00072
C-6	37.7764°	140.8877°	R3.8.27	09:37	7.5	0.5	3.1	9.2	9.4	0.05	1.1	14	7.9	N.D. (0.0014)	0.0066	0.00072

注) N.D. は、not detected (検出下限値未満) を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<宇多川C 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
調査地点	37.7764°	140.8877°	R3.8.27	09:40	7.7	520	15.5	0.9	1.1	2.713	35.5	34.8	19.6	2.8	3.8	3.5	1.4	9.5	1.4	49	0.21
C-6	37.7764°	140.8877°	R3.8.27	09:40	7.7	520	15.5	0.9	1.1	2.713	35.5	34.8	19.6	2.8	3.8	3.5	1.4	9.5	1.4	49	0.21

注) N.D. は、not detected (検出下限値未満) を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<宇多川C 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム (Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
C-6	宇多川本流	37.7764°	140.8877°	R3.8.23	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物 (藻類を含む)	—	0.0017	—	—	—	29	N.D. (17)	29	—
					節足動物	軟甲	エビ	アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>	アメリカザリガニ	19	0.23	未成体/成体	—	—	3.5	N.D. (1.7)	3.5	—
					節足動物	軟甲	エビ	ヌカエビ	<i>Paratya improvisa</i>	ヌカエビ	221	0.034	未成体/成体	—	—	3.3	N.D. (1.4)	3.3	—
					節足動物	軟甲	エビ	モクズガニ	<i>Eriocheir japonica</i>	モクズガニ	6	0.057	未成体	—	—	3.2	N.D. (1.2)	3.2	—
				R3.8.23	脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ	<i>Anguilla japonica</i>	ニホンウナギ	4	1.1	未成魚/成魚	不明消化物	内臓除去	7.8	N.D. (2.7)	7.8	0.068
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	5	0.075	未成魚	—	—	2.8	N.D. (0.63)	2.8	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Opsariichthys platypus</i>	オイカワ	120	0.43	未成魚	—	—	6.6	N.D. (1.2)	6.6	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Pseudogobio esocinus esocinus</i>	カマツカ	4	0.037	未成魚	—	—	2.2	N.D. (1.3)	2.2	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Candidia temminckii</i>	カワムツ	71	0.55	未成魚/成魚	—	—	2.8	N.D. (1.4)	2.8	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Carassius auratus</i>	ギンブナ	5	0.026	未成魚	—	—	7.8	N.D. (3.6)	7.8	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Gnathopogon elongatus elongatus</i>	タモロコ	49	0.078	未成魚/成魚	—	—	1.6	N.D. (0.71)	1.6	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	トシヨウ	<i>Cobitis biwae</i>	シマドジョウ	29	0.074	成魚	—	—	1.7	N.D. (0.77)	1.7	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	アユ	111	1.3	未成魚/成魚	—	—	9.9	N.D. (1.8)	9.9	0.17
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Rhinogobius fluviatilis</i>	オオヨシノボリ	23	0.051	未成魚/成魚	—	—	3.8	N.D. (1.3)	3.8	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Rhinogobius nagoyae</i>	シマヨシノボリ									
					脊椎動物	硬骨魚	ナマズ	キナギ	<i>Tachysurus tokiensis</i>	ギバチ	12	0.048	未成魚	—	—	2.0	N.D. (0.98)	2.0	—
					脊椎動物	両生	無尾	—	—	—	51	0.14	幼生 (オタマシヤクシ)	—	—	14	N.D. (2.5)	14	—
					脊椎動物	両生	無尾	アマガエル	<i>Rana japonica</i>	ニホンアカガエル	8	0.036	成体	—	—	6.0	N.D. (2.5)	6.0	—
					脊椎動物	両生	無尾	アメリカアカガエル	<i>Lithobates catesbeianus</i>	ウシガエル									
粗粒状有機物	—	—	—	—	—	—	0.22	—	—	—	9.0	N.D. (1.6)	9.0	—					

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓 (胃、腸) の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン (浮遊藻類) とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物 (藻類を含む) とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D. は、not detected (検出下限値未満) を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。